

2月6日 薬物乱用防止教室（5・6年生）

目的

薬物の有害性、危険性、身体への害について知識と理解を深めることを目的として、外部講師を招き、将来自分の命を守ることでできる児童の育成を図る。

茨城県警察本部少年課の森先生の講話では、スクリーンに映された DVD の映像や写真を見ながら話を聞きました。危険なドラッグは、一度でも使ってしまうと体も心も蝕んでしまう恐ろしいものであることや薬物に誘われてしまった場面での断り方などを学習しました。

